

# 自然環境保護・ 保全事業

日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に受け継いでいくために、さまざまな団体とパートナーシップを組み保護・保全活動を推進するとともに、東京都と大分県で自然学校を運営しています。

## 森林の保護・保全活動

低炭素社会を構築するために、地球温暖化をもたらす温室効果ガスのひとつである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を削減する活動として森林の保護・保全活動に取り組んでいます。

### 森林保全プロジェクト

森に降った雨は、腐葉土に蓄えられ、ミネラルをたっぷり含んで川へしみだし、海に注ぎます。健全な森が栄養豊富な水を作り、川や海の生態系を育てています。セブン-イレブン記念財団では、「森も海も蘇る」森づくりに取り組んでいます。



竹林整備(宮城セブンの森)



間伐(広島セブンの森)

### ◎「セブンの森」づくり

全国15カ所で行政や森林組合、NPO法人などと協定を結び、「セブンの森」づくりに取り組んでいます。セブン-イレブン記念財団の「森づくり」は、植樹から間伐・下刈りまでの森の保育活動を行い、間伐材は募金箱や商品パッケージ、建築資材などに積極的に使うなど、木材を循環させていくことで森林保全と地球温暖化防止につなげています。



### ◎ 2015年度 「セブンの森」づくり活動

計**21**回 延べ**1,629**名 **8,545**本  
植樹と下刈り・竹林整備など

森づくり	場 所	活動日
えりも岬セブンの森	北海道えりも町	6/3
支笏湖セブンの森	北海道千歳市	5/16、7/4
宮城セブンの森	宮城県大崎市鳴子温泉 玉ノ木	6/13・14 9/26・27 10/24・25
栃木セブンの森	栃木県矢板市長井	6/20
千葉セブンの森	千葉県富津市桜井	5/23
高尾セブンの森	東京都八王子市川町	6/18、10/10 2/4
長野セブンの森	長野県埴科郡坂城町	5/30、10/17
三重セブンの森	三重県津市美里町	10/24
大阪セブンの森	大阪府豊能郡能勢町	3/21、10/10
広島セブンの森	広島県東広島市八本松町	5/9、11/14
福岡セブンの森	福岡市早良区曲渕	10/3
佐賀セブンの森	佐賀県三養基郡基山町	4/18
宮崎セブンの森	宮崎県日南市北郷町	10/31

## 海の保全プロジェクト

### ◎東京湾再生官民連携フォーラムと大感謝祭

官民が一体となって東京湾の再生に取り組む組織「東京湾再生官民連携フォーラム」の運営を2013年の設立より協定を結び支援しています。10月24日～25日、神奈川県横浜赤レンガ倉庫でフォーラムの総会と「東京湾大感謝祭2015」を開催しました。



会場正面ゲート

### ◎海の森づくり「東京湾UMIプロジェクト」

水質浄化やCO<sub>2</sub>を減らすアマモを増やして、東京湾を豊かな海に再生する海の森づくりに取り組んでいます。

6月6日には神奈川県「横浜海の公園」で、セブン-イレブン加盟店20店から35名、本部社員45名、グループ社員など103名がアマモの花枝を採集しました。また、8月1日には横浜漁協柴支所にて、加盟店19店から30名、本部社員39名、グループ社員など79名でアマモの種子選別を行いました。



腰まで浸かり花枝を採集

## 生物多様性保全活動

### 霧多布湿原保全活動

北海道浜中町の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、霧多布湿原の民有地などを取得し、保全していくナショナルトラスト活動を行っています。2015年度は5.4ha取得し、保全湿地は累計で約445haとなりました。



霧多布湿原はラムサール条約登録湿地  
撮影：ノーザンビレッジ 北村康春

### グリーンウェイブ 2015

「グリーンウェイブ」は、国連の生物多様性条約事務局の呼びかけによる植樹活動です。生物多様性に関する認識を広め、生物多様性の保全と持続可能な利用を促進することを目的としたこの活動に賛同し、広報活動に協力するとともに苗木を提供しています。

2015年度は、12団体に252本の苗木を提供しました。



グリーンウェイブ 2015

### 日光杉並木保護活動

栃木県の「日光杉並木街道」は、日本で唯一の特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けている貴重な文化財です。日光杉並木を保全するために、生育の妨げとなっている支障木の伐採や踏込防止柵の設置など、樹勢回復事業を支援しました。



樹齢380年を超える日光杉並木街道

## 高尾の森自然学校

東京都が初めて民間団体と拠点施設を構えて取り組む協働事業として、東京都八王子市川町の約26.5haの都所有の森に「高尾の森自然学校」を2015年4月10日に開校しました。都市計画から取り残された森は、手つかずの貴重な自然が残っています。



2015年4月 開校式

2015年度は、「野鳥観察会」「森林ボランティア体験」「草木の観察会」「クラフトワーク」などのプログラムを57回開催し、延べ1,822名が参加しました。



草木の観察会



森林ボランティア体験

## 九重ふるさと自然学校

大分県玖珠郡九重町で運営する九重ふるさと自然学校は、「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、「くじゅうの自然保護・保全」と「トキもすめる里づくり」の活動に取り組んでいます。

「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」は、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定されています。11月には、同委員会より感謝状が授与されました。2015年度は、日本文理大学、大分大学に加え、久留米大学と連携した事業を行いました。



トノサマガエルを探し中



木道から野鳥観察



「第5回生物多様性全国ミーティング in 滋賀」にて感謝状授与